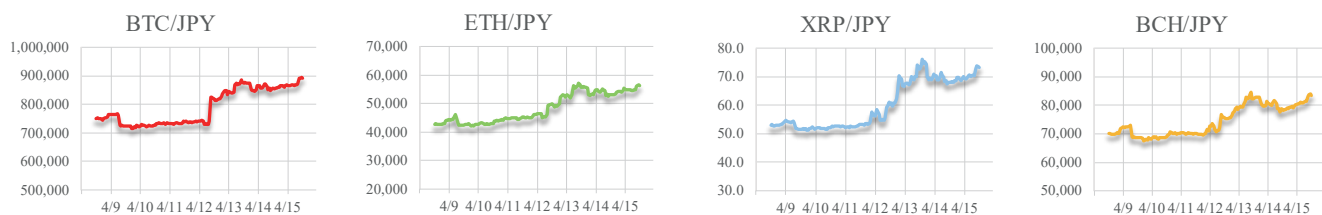




主要通貨相場動向



相場回顧 BTC 昨年末以降最大の上げ幅を記録

BTCは週初安定的な推移となっていたが、4/12(木)に急騰し昨年末以降最大の上げ幅を記録。その後も買い優勢の展開が続きBTC=90万円まで回復する場面も見られた。今回の上昇理由については、イスラム法でBTCが容認され約16億人規模の市場が解放された為との見方強い。茲許のBTC価格の安定を受けて投資家心理が改善され、米国を中心に買いが強まったとの見方もある。このことを示すように、ETH,XRP,BCHにも資金が流れフィアット、BTC建てとともに上昇となっている。

先週の主要トピックス

- ・韓国金融委員会、新たに国内銀行3行の立ち入り調査を行うと発表。(4/9)
- ・台湾政府、資金洗浄法を基に仮想通貨規制を作ると発表。(4/10)
- ・イスラム法(Sharia法)でBTCが認められたとの報道。(4/12)
- ・bitflyer、本人確認未完了でも通貨売買が可能であったとの報道。(4/12)
- ・中国大手取引所OKEXがBinanceに続きマルタに進出。(4/12)
- ・Yahooグループ、ビットアルゴ取引所東京への資本参加を発表。(4/13)
- ・ベトナム政府、仮想通貨取引の管理強化を行政、金融機関に要請。(4/13)
- ・マネックス社長、匿名3通貨については取扱わない考えを示す。(4/14)
- ・リトアニア、仮想通貨に関する調査に着手し官民合同会議を開催。(4/15)

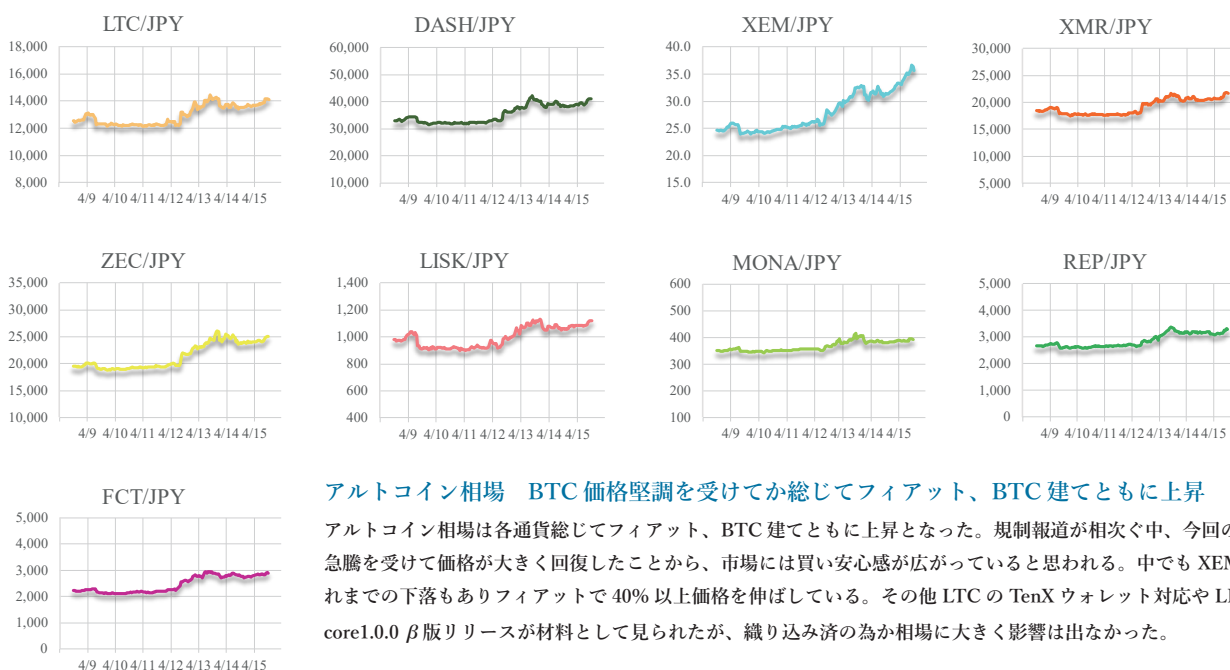
	BTC/JPY	ETH/JPY	XRP/JPY	BCH/JPY
9-Apr	724,951	42,337	51.60	68,649
10-Apr	726,105	43,007	52.09	68,857
11-Apr	740,003	45,199	53.32	70,126
12-Apr	818,571	50,035	61.09	75,525
13-Apr	874,070	55,691	73.16	82,141
14-Apr	858,109	52,941	68.09	78,556
15-Apr	891,132	56,266	73.62	83,481
前週末比	18.70%	31.85%	38.50%	19.20%

※終値を日本時間0:00とする

今週の相場予想

BTCは安定的な推移となるか。先週の急騰により抵抗線を一気に突破したことで、市場では上昇期待が高まっている。一方で、アルトコイン買いの動きや短期筋による利確売りも見られ、BTCの下げ圧力になると考えられることから、85-90万円のレンジ相場になると予想する。新たな規制報道により下げる場面はあっても、相場への影響は限定的となるだろう。上値としては91万円を超えられるかに注目。

その他アルトコイン相場動向



アルトコイン相場 BTC 価格堅調を受けてか総じてフィアット、BTC建てともに上昇

アルトコイン相場は各通貨総じてフィアット、BTC建てともに上昇となった。規制報道が相次ぐ中、今回のBTC急騰を受けて価格が大きく回復したことから、市場には買い安心感が広がっていると思われる。中でもXEMはこれまでの下落もありフィアットで40%以上価格を伸ばしている。その他LTCのTenXウォレット対応やLISKのcore1.0.0β版リリースが材料として見られたが、織り込み済の為か相場に大きく影響は出なかった。

・本資料は情報提供を目的とし、弊社が信頼でき、正確であると判断した情報に基づき作成されていますが、弊社はその情報の正確性を保証するものではありません。
 ・記載された意見や憶測等は作成当時の筆者の一見解を示すものであり、記載された内容を投資等にご利用になる際には、ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。

